

兵庫県立三木北高等学校と連携したモビリティ・マネジメント について

神戸電鉄粟生線地域公共交通計画の基本方針3「市民・行政・事業者等の連携による地域公共交通の活性化」の「粟生線の「あした」のための学びの場づくり」における「将来も公共交通を使ってもらうための高校生へのモビリティ・マネジメントの実施」に基づき、本協議会の取組として標記モビリティ・マネジメントを実施する。

1 経 緯

同校の「総合」の授業における各種取組の一つとして、粟生線の活性化をテーマしたい旨の相談が寄せられたことを受け、同校と取組内容を協議し、このたび標記モビリティ・マネジメントを実施することとなった。

2 授業の概要（予定）

- (1) テーマ 高校生が考える神戸電鉄粟生線と地域の活性化
- (2) 授業の期間 ア 令和5年度：令和5年9月～令和6年3月
 イ 令和6年度：令和6年4月～令和6年7月
 ※全20回程度の授業となる見通し。
- (3) 対象学年 ア 令和5年度：2学年
 イ 令和6年度：3学年
 ※学年持ち上がりで同一のテーマに継続的に取り組む、長期的なカリキュラム。
- (4) 取組内容 テーマに沿ってグループごとに課題や課題の解決方法について検討し、企画を立案する。各グループの企画について、校内でプレゼンテーション（発表）する。プレゼンテーションの中から実際に取り組む企画を選定し、企画を実施する。

3 そ の 他

神戸電鉄粟生線地域公共交通計画においては、高校生へのモビリティ・マネジメントの実施を新規事業として掲げていることから、このたびのモビリティ・マネジメントを着実に実施するとともに、他の高等学校についてもモビリティ・マネジメントを展開できるよう、引き続き検討していく。